

# ●小山乃里子の

## 華麗なる食べある記

△67▽ イタリア料理 麻布キャンティ

△68▽ 北海道郷土料理 蝦 夷



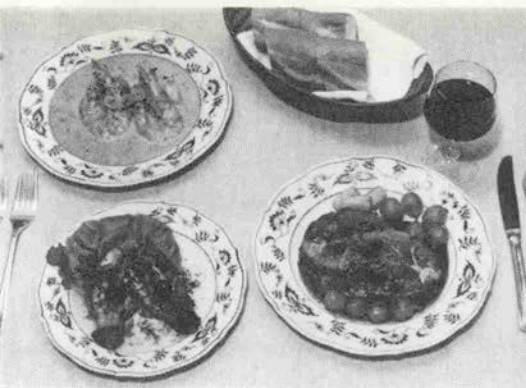
### □麻布キャンティ

★素材を生かして季節感のある本格派イタリア料理

異人館倶楽部の階段をトントンと上って、またトントンと下がる。だから正確には地下とはいえないが、そこに「麻布キャンティ」が店を開いて、早いものでもう丸三年である。最初、麻布という文字にいささか抵抗を感じた。というのも、私は関西、特に神戸を身びいきするあまり、アンチ東京という面があつて、きつとキザな店にちがいない。東京では、この料理が喜ばれております。なんていわれちゃかなわない、とのぞこうともしなかつた。ところが、北野町に住む友人のペラさん、彼女はかなりの食通だが、おいしいブイヤベーズを食べさせる店があるから行かないとのお誘いでついでにいったらこの店だった。海の幸がスープにじっくりとなじんでとても素敵なお味だった。シェフのおすすめサラダというものもおいしくて、私の偏見はすぐさまどこかへ消えた。実に単純なものである。それからちょこちょこ行っている。入口を入って右手がレストラン、左手にウェイティングバー。壁一面の様々な絵に目をうばわれ、真中のテーブルの上にとんとのったバルメザンチーズ(30キロは

あるということだが)におどろき、骨つきハムをのぞきこみ、今日のデザートは何にしようかと品定めしてやおらテーブルにつく。

フラスカーティというちょつと甘口のおいしいワインを一口飲んだところで、グレープフルーツのカニサラダ詰が運ばれて来た。半分に切られたグレープフルーツの中に、マッシユルム、あさつき、セロリの細切り、カニなどがおいしく盛り合わさっている。枝豆のクリームスープ。冷たくって、ちょつと口の中でつぶつぶがとけて、スタロゴンの葉の酢づけがぽっかりちらりと浮いている。牛ヘル肉のロースト、マスカット詰め、これは珍らしいもの。シェフの増永さんのオリジナリティとかで、マスカットを埋めこんだというか散りばめたローストビーフ。柔らかい肉となつと甘いマスカットの組み合わせ。まわりにクレピネットがまかれていた。車海老と舌鰾の地中海風白トリフ添え。白いトリフとはこれまた珍らしい。ピオモンテ地方特産とかで、このあたりがフィレンツェに事務所を置き材料の仕入れをしているというこの店の強味である。肉や魚は他の店でも良いものは揃えられるが、チーズやトリフのたぐい、そして肝心のオリブオイルなどが一味も二味もちがうようだ。なすの



上/車海老と舌解の地中海風白トリフ添  
下左/ナスのサラダアンチョビ添  
下右/牛ヘル肉のローストマスカット詰



イタリア料理のこになると熱っぽく話す  
料理長の増永量さん

サラダアンチョビ添え。焼かれた茄子の上に塩ぬぎしたアンチョビとあさつきの細かく切ったものがのっかっている。これがあっさりさっぱりとした口当りだった。

毎月第4木曜日、イタリア料理を楽しむ会というのがあって、毎回申し込み多数と聞いたが、一度この料理に接した人が、何か一つでも味を自分のものにしようという意欲は実に良くわかる気がした。私も、ぜひ参加しようと思っています。

海の幸のオールドブル/1600円 自家製牛ハム(冬場の色)/1800円  
イタリア産きのこのソース和えスパゲッティ/1300円 仔牛ロースの詰物焼き/2500円 牛ヘル肉のブラウンソース炒めビエント風/3000円  
七面鳥のソテー生ハムチーズのせ/2300円  
中央区北野町4丁目異人館倶楽部地階 電話222-15380 午前11時30分~午後10時 第3月曜休

## □ 蝦夷

★神戸唯一の北海道料理店。珍味や地酒も。

北海道の生まれと聞くと、たいていの人達が自分が行った時の北海道の味を話し出す。もちろん雄大な景色も時々入るが、札幌大通公園のトウモロコシがおいしかったとか、小樽で食べた寿司が忘れられないとか、知床の羅臼の、あのいかのいかったこと(なんのこっちゃ...)。しかし、道産子からいわせてもらうなら、最近の、札幌なんぞにある観光客目当ての大きな料理屋、看板ばかりで、本当の北海道の味は失われている。あのるいべ(鮭のさしみを凍らせたもの)のカチンカチンで向こうがすけて見えそうな薄くてまずいやつ、ぐちゃぐちゃにむしたじやがいも、さくさくの毛ガニ、どうも去年の暮に飛び込んだ札幌の店のひどいイメージが今だに頭をさらないようだが、そんな店で食べておいしいおいしいと感激している内地の人が気の毒と思ってしまったほどだったそんな私が、久しぶりでふるさとの味に出逢った。東門筋を少し上った右側、東門会館ビル一階のどんつき、十五人も入れば満員という小さな店である。目が慣れるまでにしばらくかかりそうな暗さ。というのも、なんと





上左／毛ガニ 上右／ほたて貝  
下左／るいべ 下右／石狩の味

「材料は北海道から空輸するんです」と話す  
ママの高濱光永さんは道産子

ランプの火が灯油でちらちら燃えているのだ。熊狩りの山小屋といった雰囲気。そういえば熊の毛皮も壁にかかっている。大きなアイヌの木彫りの夫婦、バターのいい香り。帯広出身の光永さん、結婚を期に神戸にいらしたが、実家が大きな旅館をやっていた関係で、魚や野菜が産地直送できる条件的なこと、貿易商をやっていたりする御主人の理解のもとに、趣味で始めたのが氣がついたら十年と笑顔がこぼれる。

るいべのこの適当な大きさ、解けなかった時の舌ざわり。そう、これでなくっちゃ。生じやけといくらの酢づけ。石狩の味と名付けられたこのおつまみもいける。帆立貝のバター焼き。スープのちよっぴり塩づけを含むまったりした味がおいしい。北海道名産メイクイーンのホテル焼き。皮のまま一度むして皮をむき、バターをたっぷりのオイルでむし焼き。表面がカリカリと焼けて、こういうじゃがいもの食べ方は初めて。ビールによし、お酒（千歳鶴）によし、十勝ワインによし。毛ガニに手を出そうとしたら、氷下魚を軽くあぶったのが、これ最近のヒット商品よと出てきた。ちよっとふぐの干物のようでもあり、おしょう油とマヨネーズに軽くつけて食べてみる。いくらでも食べそう。うわあ、にしのひらき、こっちに来たら本当のにしの味って忘れそうよねえ、と光永さんとキヤワアいいながらついはいしが出る。寒くなるとやはり石狩鍋。こは十勝鍋となっていたが良く出るらしい。

道産子をはじめ、むこうで仕事をしていた人、あこがれている人、色々な人達がそれぞれの想いをこめてやって来る。父の後輩の方々もたくさん来られるとか。一度ここへ連れて来たかったなあ。

蝦夷鍋／1200円 十勝鍋／1200円 毛ガニ／4000円 るいべ／1500円 ししゃも／500円 じゃがいも／500円 おにぎり／500円 中央区中山手通1丁目4-13 東門会館ビル1F 電話331-7770 午後6時〜12時 日祝休

神戸っ子がお勧めする

# 秋の味覚

## ●そば一筋の老舗

水車でおなじみの正家のそばは、味の良さとゆったり落ち着ける雰囲気をもっとに神戸の皆さまから愛されてまいりました。これからのシーズン、旬の魚貝類や野菜がたっぷりの鍋物をお楽しみください。大小ご宴会合にも最適、おみやげにはそばぼうろをどうぞ。

東京そば



**正家**

本店 / 阪急三宮駅山側 電話 (078) 331-2456, 4178  
さんちか味のれん街店・さんプラザ地階店・  
支店 / 神戸商工貿易センタービル店・国鉄三宮  
駅地下秀味街店・阪急御影駅上る赤塚山店

## ●熟成神戸肉の鉄板焼

レンガ造りの落ち着いたインテリアの中、熟成した良質の神戸肉を鉄板で手際よく焼き上げます。ステーキ・サロイン、ヘレとも6,300円(サラダ付)。車海老のバター焼、アワビのバター焼一人前4,000円。ご家族、友人、グループの会合もご利用ください。

ステーキランド

**山崎**  
STEAK LAND

三宮・中山手通1(前川ビル1F)  
電話 (078) 391-3335

## ●高級料亭の味を気軽に

あつさりした京風おでんや焼鳥を肴に楽しく飲んでるサラリーマン、季節料理を囲む家族づれなどいつでも賑わっています。味はどれをとっても上品で、高級料亭の味わいが気さくな雰囲気の中で楽しめます。焼鳥一皿200円、おでん80円から。焼鳥弁当600円。

やき鳥・おでん・季節料理

**花 隈 森 本**

三宮ビル地下名食街  
電話 251-6757







本段ロスアンジェルス店の前でズラリ並んだミスJ宝宝们

●神戸肉炭やきすてゝき

打ちつれて

琴の音に來し

六段の

楽しい宵を

思い出にせん

神戸肉の炭火焼きス

キはまさしく神戸の味。

しゃぶしゃぶ、すき焼き

も楽しい季節、2階棧敷

を小集會(20名様)に

ご利用ください。

炭やきすてゝき・しゃぶしゃぶ



神戸市中央区元町通3丁目8~4(中突堤筋)

☎(078) 331-2108

●真心こめてかきづくし

創業明治6年。新鮮で

美味しいかきをバラエテ

イ豊かに料理するかき料

理専門店。

今年から新たに、かきま

ぜコースを始めました。

他に土手鍋コース、宮島

コースもごいます。営

業は10月1日から翌3月

末まで、時間は11時30分

~22時まで(日祝も営業)

カキ料理・会席・鍋物料理

**かき十**

神戸市中央区中山手通4丁目11~20

☎(078) 241-1775(代)



●美味求真・シティ風

ここ数年で、宝塚は町か

ら街になったといわれる。

フアランドールの様な素

敵な店が増えたためだろ

うか。中華料理"という

脂ぎった響きの似合わない、

とてもモダンなチャ

イニーズレストラン。美

味求真"という中華料理

の訊い文句に(但しモダン

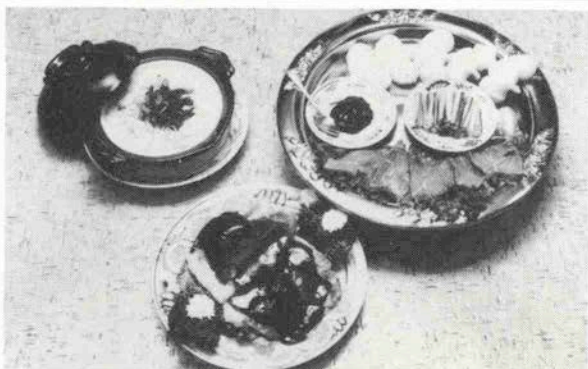
に)と付け加えなくては

中国料理

Chinese Restaurant  
**フランドール**

宝塚市中洲1丁目2-24-101

☎(0797) 73-6445



神戸は味の宝庫

古今の食通がこの町へ足を運び様々な味を堪能した。

そして秋、味の探訪が似合う季節だ。

△その71▽

ロープウェイを見おろす通学路

・六甲山100コース

# 市内最高峰の小学校

三宅 武〈詩人〉



六甲山小学校の生徒たちとともに（校庭にて）

六甲山に、小学校があるのは知っていた。ぜひ訪れてみたいと思いつづけていて、夢がかなった。

七月二十八日。市内のどの学校も、夏休みに入って一週間はすぎている。神戸市立六甲山小学校だけが、まだ授業中なのだ。この学校の夏休みは、八月一日から始まる三十一日間である。そのかわり、冬休みが長い。一月二十一日が、三学期の始業式で、そのあと一週間は、人工スキー場での校外学習。この時期になると、必ず新聞に記事が出る。

六甲山のコースといっても、何も「登山」や「縦走」だけがあるわけではない。

通学路もちゃんとあるのだ。校舎は、標高七九五メートルに位置し、児童数二八名、職員九名。森岡一郎校長は九代目にあたられる。ヒグラシのなき声が降る校長室で、この学校の特徴を話していただいた。

市内で複式学級があるのは、六甲山小学校ただ一校で、二つの学年が、一つの教室に、一人の担任で授業をうける。しかし、国語、社会、理科は組みあわせを工夫して単式授業を行っている。三年生の社会科は、展望台から市街を一望でき、ボーアイまで見通せる。六甲山も車が多い。歩道は整備されているが、登下校の事故には特に気を配らねばならない。放課後は四時まで運動場を開放し、一斉集団下校する。したがって帰宅時間はほぼ決まっている。少しでも遅ければすぐ連絡がとれる。万一の時は、一〇分間以内に全道路が封鎖できるとのこと。

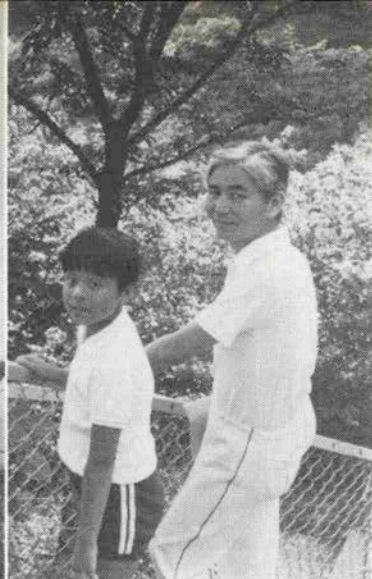
集団下校のおかげで、上級生が下級生をとてもいたわる。縦年令の心のふれあいは、他校にくらべてずっと密である。とはいえ、ミニ小学校に特有の悩みはいろいろある。国語の授業など、教師の設問に対して、二人しか児童がいないクラスでは、二通りの答えが返ってくるだけである。同級生の多様な読みとりに接することがない。職員の目が行き届きすぎて、子どもがきゅうくつな思いをしている感があるとのことであった。

お話しただいているうちに、下校時刻になった。予定どおり「六甲山の通学コース」を体験することにした。六年生の石丸靖彦君の下校につきそって校門を出る。「何分ぐらい歩くの？」ときく。

「二十分ぐらい」

おびたしいヒグラシの鳴声だ。石丸君は重いバッグを提げている。ゴルフ場の横を歩く。ゴルフボールだけ





左・校長室で話をうかがう。左より森岡校長、高見教頭各先生と三宅さん。右・6年生の石丸君と一緒に。

のフェンスのトンネルを抜けると、眼下にロープウェイが見える。ゴンドラがのんびりと動いている。道に沿ってあじさいの花が群生している。

「このへんに、カブト虫いるの？」

「いない、でも前にクワガタをつかまえた」

五センチほどのが、家の壁にとまっていたそう。

「お母さんの買物はどこへ行くの？」

「ケーブルに乗って町へ出ている」

——町へ出る——という表現をする。「町」の子どものように遊び友だちが近所にいるわけではない。

石丸君は少しずつ下り坂になっている道を案内してくれる。ヒグラシとあじさいにかこまれるような道だ。銀行や企業の山荘ばかりがある。

「休みの日は何してるの？」

「お兄ちゃんとキャッチボールしたり、トンボをとったり……」

石丸君も来年は中学生だ。お兄ちゃんと一緒にケーブルとバスで鷹匠中学へ通うことになる。ケーブルに乗るのは観光の時ぐらいだと思っているのは、「町」の感覚なのだ。プラモデルをひとつ買うのもケーブルに乗らなければならぬ。

石丸君の家に着いた。ロープウェイがやや下方に見える。そこから今度は大人だけで学校まで歩いてみる。今度は全部登り坂だ。石丸君と同じ速度かどうか、大人の足でも、やっぱり二十分かかった。

学校の水道で手を洗った。水は、下界よりうんと冷たく感じた。冬は水道が凍って困りますとは教頭先生の言葉であった。

いつも、六甲山を見あげている人と、いつも六甲山から見おろして暮している人とは、たぶん、神戸の街についての印象がちがうであろう。「山頂感覚」と「山麓感覚」の対談など行ってみたら、新しい神戸像が探れるのではなからうかと思いつつ下山した。

〈その72〉

長田小学校―高取山―鶴越―鳥原貯水池―石井橋

# 高取山の野鳥

・六甲山100コース

加藤 昌宏／神戸市立歌敷山中学校教諭



高取山にて筆者

や低木が鬱蒼と繁っている。また、一部にはクヌギやコナラの萌芽が二次林として完成に近く、林床には数種のシダやササがつき、小さな湧水の流れもあって野鳥に好都合な環境の一つのモデルのようである。身近にこのような所があるのも神戸の一つの誇りであろう。惜しいことに場所が狭く低い山なので棲みつく鳥の種類は限られ、渡りの途中にちよつと立ち寄っただけという鳥が多い。一日ぶらりと谷に入って夏で十数種類、冬で二十数種類、一年経って六十種類ほどといったところである。私はここで百種類余を数えているがそれにはずい分長い年月を費した。

梅木畑のエノキは秋から冬にかけて多量の実を野鳥に提供する。南向きの斜面で暖かいこともあって冬の鳥は数が多い。シメヤツグミはヒヨドリと共に目立つ鳥の例である。

春と秋の渡り鳥が通る四、五月と九、十月頃は高取山の鳥の種類が最も多彩になるときである。特に春はさえずりながら来るので目につきやすい。コルリやコマドリ、エゾムシクイ、ホトトギス、カッコウ、クロツグミ、やや遅れてメボソムシクイなど数多くの名歌手たちが次々と美しいさえずりを披露し、深山の鬱閉気を盛上げてくれる。手軽に行けて楽しい森である。この森はちよつと覗くだけにしてすぐに参道に戻った。

このシリーズでまだ空白になっている高取山東半分のコースを歩こうということで、市バス五位の池線長田小学校前で編集部の方と落ち合った。石の鳥居をくぐり、登山路をかねたコンクリート階段の参道に入る。しばらく登るとやがて西代方面から登って来た道と合流する。今、登って来た道とこの道とに挟まれた谷は私の子供の頃「八丁谷」と呼んだ。西代からの登山路の八丁目を示す石碑が谷の脇に立っているからである。そして、この谷の東側一帯の森が梅木畑国有林である。最近になってこの森をとりまく尾根道に標識が立てられ、近くの市民にちよつとよい散歩のコースとして親しまれるようになった。ここがいちばん自然林に恵まれた人手がほとんど入っていない森である。エノキの大木が目立ち、一歩中に踏み込めばカシやクス、ツバキ、ソヨゴなどの亜高木

トビは高取に多い。鷹取という地名もあるほどだから、





春と秋には高取山の鳥の種類が最も多彩になる

タカ的一种トビは昔から目立つ存在であったのかも知れない。トビは姿、型とも均整のとれた大型の立派なタカでありながら、一般にはタカより一段格下げして、扱われる慣わしがある。死んだ魚や鳥獣を主食とするため、生きた餌をとる他のタカより精悍な面に欠けるからだろうか。しかし、このような食性を獲得したからこそ都会近くで高密度に繁殖していきるのである。高取のトビが雛を育てるとき、たくさんスズメを捕えて来るのは、タカとしての敏捷さがまだ残っている証しである。

カラスも多い鳥だが、トビとカラスはよい喧嘩相手である。特に繁殖期の三月から六月頃盛んに空中戦を展開する。たがいに卵や雛をねらう油断のならない仲だから自分の巣の近くを飛ぶ相手を極度に嫌う。縄張りを主張し争いが絶えない。騒がたてて攻撃をしかけるのはいいていカラスの側で、トビは身をひるがえして逃げ、適当にあしらっている。もちろんトビが攻撃に転ずれば、カラスは問題になる相手ではない。

カラスには二種類ある。いっしょに登った友達と識別

の競い合いをするのも面白い。嘴がもり上ったように太く、やや大型のハシボトガラス。嘴がさほど太くなく、やや小振りなハシボソガラス。鳴声も違いうし、翼の形も違っているのだからとすぐ区別できるように。

ヒヨドリも多い鳥である。町にも深山にも広く勢力を持っている。「鴨町」「鴨越」など地名にもなっているくらいだから、昔からずいぶん目立った存在だったのだろう。秋の大集団の渡りは見事である。

キジバトも多い。ヤマバトといった方が通りがよいが、最近では町の中でもよく見るようになった。町で聞くとそうでもないが、山の朝に聞くこの鳥は実にいいものである。

山頂の高取神社でひと休み、途中のコンクリート階段の連続にはややうんざりした。取材のため登山した日はまだ夏の名残りを多分にとどめ、麓から吹き上げてくる風が汗びっしょりの肌に気持ちよかった。季節が適当でなかったのと参道を歩いただけであつたので見た鳥は数も種類もずいぶん少なかった。来た道を途中で引き返し、



六甲全縦コースを鴨越方面へ。ニセアカシアの林ではシジュウガラが二、三羽枝移りしていた。ウグイスがときどき思い出したように鳴く。山の中に多かつたミンミンゼミが町に近づくに従ってアブラゼミに置き換って来た。神鉄鴨越駅から鳥原貯水池へぬけ下山した。

●神戸を福祉の町に〈94〉

アカデミー賞受賞作品「愛のファミリー」の

# デボルト夫妻を 神戸に迎えて

橋本 明（社団法人「家庭養護促進協会」事務局長）



盲目でもあるＪ・Ｒなど、重い障害をもった子どもたちを引きとって育てている。

この「愛のファミリー」の主演者であり、十三人の子どもたちの里親でもあるロバート・デボルト夫妻の来日が、里親運動をすすめる家庭養護促進協会からの招きでの夏実現し、八月二十三日神戸を訪れた。

二十四日は午前中兵庫県の小笠原副知事を表敬訪問、午後は神戸市の狩野助役と歓談し、障害児の福祉について意見を交換。その後、ポートアイランドの神戸国際交流会館のメイン・ホールで満員の聴衆に、夫妻の体験を通して子どもたちの幸せをみんなで共に考えていくことの大切さを話し、深い感動を与えた。

この講演の中で、夫妻は重い障害をもち、誰にも引きとられることのなかったカレンとＪ・Ｒを育てる決心をし、その子どもたちがどんなに素晴らしい豊かな人間性と能力をもっているかに気づき、障害児が自立するためには、失なつたものにのみ目をむけるのではなく、その子もっている残された機能を大切にし、何ができるかをみつけていくことが大事と訴えた。

「愛のファミリー」の第一部が封切られて五年後のデボルト家のその後の家族の成長の姿を描いた第二部のフィルムが、この講演と同時に上映された。サニーは一五才、

四年前に日本で上映され、日本中に熱い感動を呼び起したアメリカ映画「愛のファミリー」は、アカデミー賞、エミー賞など数々の賞を受賞した名作である。ジョン・コーティ監督は、アメリカのカリフォルニア州、ビートモントという町のデボルト家にカメラを持ち込み、三年間この家族の記録を撮りつづけた。しかし、この映画の製作費を出してくれるスポンサーがアメリカでは誰もなく、困っていたところ日本のサンリオの社長、辻信太郎氏がその費用を負担し、完成したという、日本人にとっても嬉しい映画である。

デボルト夫妻には六人の実子がいるが、他に十三人もの養子がいる。そのうちの八人は障害をもった子どもたちで、ベトナム戦争で重傷を負い、下半身マヒのタクとアン、生まれた時から両手足を失なつた黒人の女の子カレン、足の不自由な韓国人とアメリカ人の混血であるサニー、下半身マヒで



神戸国際交流会館で講演するデボルト夫妻



カレンは一四才になり、二人とも松葉づえをつきながら公立の普通の学校へ通い、オーケストラに入っている。

・サニーはピアノ、カレンはマリリンバが得意だ。盲目のJ・Rは一七才になり、現在は松葉づえをついて地域の普通の学校に通っており、アナウンサーを夢みている。

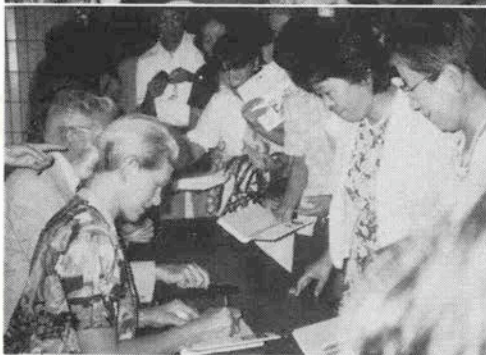
重い障害をもちながら、明かるく、たくましく成長を続けているデボルト家の家族の姿を、第二作めのフィルムも見事に描き出している。

デボルト夫妻は七年前に障害児の養子縁組を進めるAASK（特別児童養育支援協会）を設立。すでに千五百人の子どもたちに新しい家庭を紹介した。障害児がうける医療や装具は公費負担なので、経済的には多少重荷が少なくなる。「豪華な家具やヨーロッパ旅行をあきらめて、スूपをちよつと水増しすれば大家族でも苦にならない」と夫のロバート氏はいう。現在アメリカでは、約五十万人の里子が里親家庭で暮らしている。日本の約三千人ほどの里子の数とくらべれば驚くべき数である。しかし、それは一面では、それだけ多くの子どもたちが生みの親に育てられないという不幸な現実を物語っている。

「二組に一组もの夫婦が離婚し、多くの子どもたちが

親によってひどい虐待をうけている。家庭を失った子どもたちは何軒もの里親をたらい回しにされたりすることもある。アメリカの本来の里親制度がくずれ、今、大きな変化が起りつつあるのです」とドロシー夫人はつけ加える。「今、あなたたちの一人一人が行動を起せば、社会を徐々に変えていくことができるのです。明日でなく、今からはじめて下さい」と二人は講演をしめくくった。

帰りのタクシーの中でドロシー夫人は私に「今日来て下さった多くの人たちのうち何人が障害児の幸せを、本気で考えてくださるようになるでしょうね」と問いかけた。「一人でも多くの人が深い関心と理解をもって下さればいいですね」と返事をしたもの、どれだけの人たちが自分たちの問題という受けとめ方をしてくださるか、はなはだ心もとなかった。「神戸にももつといたかった」といいながら、ドロシー夫人は翌日日本を離れた。九月から子どもたちの新学期が始まるのと、すぐにまたアメリカ各地への講演旅行が待っているのだ。デボルト夫妻が日本の各地で撒いた種が、日本の愛のフアミリーとなって多く芽を出してほしいものである。



(上) 小笠原兵庫副知事を訪問 (中) 狩野神戸市助役と歓談  
(下) 講演の後のサイン会

# 鎌倉時代の神戸

郷土史家

落合重信



経島の修築を完成させた重源

鎌倉時代は源頼朝による鎌倉幕府の創設によって幕があげられる。皮肉な言い方をすれば兵庫を本拠にした平家の没落ととも成立したと言える。

頼朝は本拠を鎌倉に置いたため、兵庫との関係はほとんど出てこない。

兵庫の名は「吾妻鑑」寿永三年（一一八四）三月六日の平家没官領の中の「兵庫三箇庄」にみえるが、没官領ということから、それ以前からの名前である。応保二年（一一六二）卯月吉日の記入のある条里断箇図には、現在の平野に当るあ

日本で最初の巨大な築港工事であったと言うことができる。

現在の兵庫の街は清盛や重源が築いた経島の上に来たのではないかと推定されるが、なお実証をまつところである。

重源の修理によって港としての基礎も定まり、一路発展の道をたどる。この輪田ノ泊（兵庫津）の繁栄に目をつけたのが西宮の広田神社である。広くその付近の海域を領していた広田神社は、その勢力を伸ばすべく清盛在任時代から海上渡御を企て和田岬に至っている。広田・南宮・西宮三社の神輿をおいたのが、三石神社の三ツ石だといわれ、帰路は陸上をとったため、道々に茶屋ができたという。

時宗の開祖一遍上人が教化のために四国をめぐり、病をえて淡路から兵庫の観音堂に入ったのは正応二年（一二八九）夏のことであるが、それより少し早く弘安八年（一二八五）には当時興正菩薩と崇められていた西大寺の高僧叡尊も社会教化のため播磨を行脚して八月一日兵庫へ入っている。一遍や叡尊のような当時の高僧が相前後して来てい



安政2年創業

日持ちのする

甘納豆  
甘納豆  
甘納豆

本社 神戸福原口 ☎(575)5536  
直売店 神戸さんちかスイーツタウン  
各百貨店・大阪梅田三番街・大阪、羽田  
国際空港・阪急百貨店銘菓街・新大阪ステーションストア

慶びの家具



神戸市兵庫区塚本通2丁目1番1号  
永沢町交差点 ☎078-575-3120  
東 店 ☎078-576-0054  
毎週金曜日定休日

お好み焼

美丁  
Yoshicho

福原金比羅宮西入ル ☎575-7913  
平日・PM3～PM10:30  
金土日・AM11:30～PM10:30  
水曜日定休日



結婚式は

神戸 平安閣

☎(078)351-3390  
高遠新聞地駅東へ200米

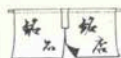


ることは、兵庫の町の繁栄ぶりを示すものであるが、敬尊の自叙伝ともいえるべき「感身学生記」には、八月一日に安養寺で住民九〇〇余人に菩薩戒を授け、一七八〇人の淫女に教えを説いたと記されている。一七八〇人の淫女というのは、酒を淫酒というように仏教的観念から一般の女性までを淫女と呼んだものだろうが、港町として多くの遊女がいたのは確かである。

鎌倉時代の後期には、寺社の経費にあてるために、淀、渡辺・神崎・一ノ洲・兵庫など主要な港に対して津料の収入を目的とする関所がおかれるようになる。これは経島を築造するた

米を供出させたことが端緒であるが、畿内・西国における流通経済の発展によって港が新しい財源として注目されたからである。弘安九年、兵庫島の艘別銭が讃岐国善通寺修造用にあてられ、徳治二年（一三〇七）には商船津料が京都法観寺に与えられた。さらに延慶元年（一三〇八）には東大寺が兵庫関において石別一升の升米と置石を徴収する権利を新しく獲得した。

波國小勢津商人徳慧法師と問丸兵庫島鑄物師掃部允らが兵庫関に押し寄せて、関所使者神人らに對し刃傷におよび、船や雑物を強奪している。また正和四年（一三三一）にも延暦寺の僧治部卿律師良慶ら多数が、兵庫関に乱入して守護使と合戦するという事件を起こしている。事件関係者は兵庫・輪田・打出・西宮・尼崎・加島など大阪港沿岸から淀・芋洗・下津など淀川上流に及び水上交通の幹線に当たっている。この当時の商人や問丸（問屋・旅宿・為替を兼業するもの）、借上（金貸し）などにとっては関所はいちじろしく流通を阻害するものだったのである。



●味づくりに生きる  
かねてつ



創業は大正15年3月、先代村上鐵雄社長が西宮で煉製品製造を始めた。

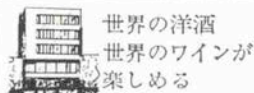
昭和23年にかねてつ蒲鉾株式会社を設立し、兵庫へ移ってきた。以後、ちんぴら、やきぬき、こがね、はも板、白竹、竹車などのヒット商品を開発「てつちゃん、てつちゃん、かねてつちゃん」のCMソングは一世を風靡した。

最近のヒット商品は、かに風味のクラブ・スティック。従来のかまぼこに比べ和・洋・中華と料理の用途の広いのが特色で、54年暮から生産を始めて好評を博している。現在は、かまぼこだけでなく広くデリカテッセンというところから進んでいる。

「毎日味の真剣勝負」というのが同社のモットーで、今、なにが食卓で求められ、味の好みはどう変わっているかを探りながら喜ばれる商品開発にとりくんでいる。



株式会社 兵庫 するが屋  
サンこうべ店・湊川店  
本店/市バス柳原停留所 前576-0790



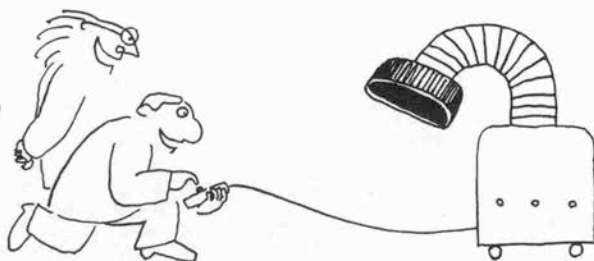
株式 北野商店  
本店 兵庫区中道通1丁目4-31  
TEL (078) 577-1181~3  
山の街店 TEL (078) 581-2377  
名谷店 TEL (078) 791-7171~2



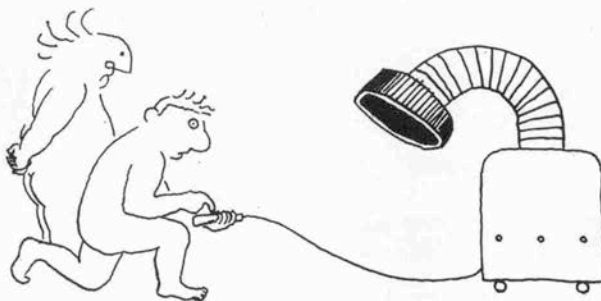
バラエティ豊かな味づくりに  
おいしさは必ずしも味づくりに  
味づくりに生きる かねてつ

超強力掃除機が完成したぞ

さっそく  
テストしましょう



シュゴッ





これが超強力掃除機ですのね  
動かしてみせていただけませんか？



シュゴッ



# KOBE MODERN CULTURE

## 音楽



### ★ビバ ナナ

#### 木の実ナナ リサイタル

10月11日(日) 5時 神戸国際会館  
S・4000円 A・3000円  
B・2000円

細川俊之とコンビを組んでの「ショウ・ガール」でノッてる木の実ナナのミュージカルナンバーを歌って踊ってのリサイタル。ナナ自身とイラストレーターとの和と誠が構成し、ナナと西条満が歌って踊る。デビューして20年のナナ、エンターティナーとしての実力充分のナナの自信に満ちた約2時間のステージが繰り広げられる。演奏曲目は「よう



木の実ナナ

こそ劇場へ」「エンターティナー」「愛してごめんなさい」ほかミュージカルナンバー。

### ★松竹歌劇団の神戸初公演

#### SKD「東京踊り」

10月14日(水) ①2時 ②6時半  
15日(木) 2時 神戸文化ホール  
A・2000円 B・1500円  
C・1000円

昭和3年に創立され、水の江滝子や倍賞千恵子などに代表される数多くの名女優達を輩出してきた松竹歌劇団。東京浅草の国際劇場を本拠地として繰り広げら



SKDアトミックガールズ

れるSKDのショーは、日本人だけでなく、海外からの観光客にもよく知られ、今や東京の観光名所のひとつとなっている。

毎年定期公演される「東京踊り」「夏の踊り」「秋の踊り」は三大踊りといわれ、その「東京踊り」が初めて神戸で公演される。スビード感とリズム感、そして若さあふれるレビューが楽しめる。



## 古典芸能

### ★第9回神戸能

10月10日(祝) ①10時半 ②2時半  
神戸文化ホール 一般前売・3000円 当日・4000円 学生前売・1000円 当日・1500円

神戸における秋の大名のひとつである「神戸能」が第9回目を迎える。今年は地元の神戸観世会が総力をあげて、大能に挑み、フアンを満喫させてくれるだろう。

午前の部は、能「嵐山」を勝部全一、能「小督」を越賀義隆、狂言「筑紫奥」を善竹忠一郎が演じる。



嵐山

午後の部は、能「蟬丸」を神戸の重鎮藤井徳三と上田照也が、狂言「佐渡狐」を茂山千作と茂山千五郎、能「大瓶狸々」を渡井義信が演じる。

いずれもボビュラーで一般受けするものだから、日ゆつくり楽しむことがで

きるだろう。

★愛読者10名様を第9回神戸能にご招待します。

ご希望の方は、葉書に住所・氏名・年令・職業、午前の部か午後の部を明記の上、神戸っ子編集室「神戸能の係」まで。



## 映画

★フランス映画「愛と哀しみのボレロ」愛読者ご招待製作・脚本・監督／クロード・ルルーシュ、音楽構成音楽監督／ミシェル・ルグラン、フランシス・レイ。

——人生は愛と哀しみの連続だ。どんな人だって愛だけで満ちているとは言えないし、また哀しみだけでもない。愛と哀しみが切れ切れにやってきてその人の人生を形成していく。音楽に



愛と哀しみのボレロ

たとえれば、ラベルのボレロのようだ——。

四つの国籍の、四つの家族の45年間にわたる、流転と別れとめぐりあいとが、



音楽と、バレエによって描かれる大河ドラマ。

出演／ロベール・オッセン  
ニコール・ガルシア、ジェラルディン・チャップリン  
ジェームス・カーン、ダニエル・オルブリフスキ、ジョルジュ・ドン、リタ・ポールブルドなど多彩。エンディング17分間、ボレロに合わせて踊るシーンは大圧巻。

この映画に愛読者10名をご招待  
ご希望の方は神戸っ子編集室「愛と哀しみのボレロ」係まで葉書で



## 音楽

- ★第2回ユカリコンサート  
3日(土)6時半 神戸文化ホール  
15000円(高校生以下・7000円)  
出演／井上洋史、尾上享子、富本薫子  
★神戸フィルハーモニー交響楽団  
スパニッシュ・コンサート  
4日(日)2時 神戸文化ホール  
一般・15000円 学生・10000円  
★第3回小田田・コンサート  
4日(日)3時 神戸文化ホール  
15000円  
★大阪フィルハーモニー交響楽団  
邦人作品の夕べ  
9日(金)6時半 神戸文化ホール  
25000円  
★和波孝禧コンサート  
11日(日)2時 芦屋ルナホール  
前売15000円 当日18000円  
★アゴナッシュ・ジョージ  
ピアノ演奏会  
20日(火)6時半 元町・風月堂  
ホール 20000円  
★煙燻テノール独唱会  
23日(金)7時 神戸文化ホール



## 美術

★ピカソ生誕100年記念  
陶芸展

9月20日(日)10月25日(日)  
西宮市大谷記念美術館 AM10  
PM5 一般7000円、大・高  
生5000円、中・小生3000  
円 水曜休館  
巨匠バブロー・ピカソ(1  
881-1973)の足跡  
は、絵画、彫刻、版画と美  
術のあらゆる分野に及んで

ル 10000円  
★ベルリン・フィル弦楽四重奏団  
24日(土)7時 神戸国際交流会  
館 28000円  
★神戸でパッパハ  
28日(水)7時 北野・風見鶏の  
館 10000円 ヴァイオリン・  
高橋満保子、ピアノ・田中修一、  
話し・延原武春  
★もんだとブラザーズ  
29日(木)6時半 神戸国際会館  
A・26000円 B・23000円  
★フランス国立ローラン・プティ  
バレエ団  
13日(火)6時 神戸文化ホール  
S・8000円 A・6500  
0円 B・50000円 C・40  
00円  
★京舞  
20日(火)6時半 神戸文化大  
ホール 民音/会員・25000円  
一般・28000円  
★ポランド国立  
マゾフシ民族合唱舞踊団  
28日(水)6時半 神戸文化大  
ホール 民音/会員S・65000円



## 舞踊

★西宮市大谷記念美術館  
ピカソ陶芸展  
9/20/10/25  
★演劇美術館  
祥瑞・染付および赤松  
9/15/12/13  
★香雪美術館



牧神の顔1956  
(小型タイル)

いるが、陶芸でも全く独創性にあふれた作品を生み出している。ピカソの絵皿や皿にはピカソの手の痕跡が刻み込まれている。土をこ



## 演劇

★劇団四季「コーラスライン」  
19日(月)6時半 神戸国際会館  
S・40000円 A・30000円  
B・20000円 出演／古沢勇、  
浜畑賢吉、市村正親、羽水共子、  
前田美波里、久野綾希子ほか  
★劇団民芸「夜明け前・二部」  
28日(水)11時(土)6時15分  
11月1日(日)1時半 神戸文化  
ホール 神戸労演/会員・23  
000円 一般・24000円



## 美術

★西宮市大谷記念美術館  
ピカソ陶芸展  
9/20/10/25  
★演劇美術館  
祥瑞・染付および赤松  
9/15/12/13  
★香雪美術館

焼かれた楽しいピカソ芸術の神髄。65歳から南仏の陶器の産地ヴァローリス村のジョルジュ・ラミエのマドウーラ窯で陶芸制作に熱中し、91歳で没するまでに制作した作品は300点を超える今回、世界で初めて公開される186点の陶芸は遺産の一部として娘の1人、マヤ・ウイドマイヤー・ピカソが相続したもので、すべてが唯一の原作でありピカソ秘蔵の陶芸である。

★白鶴美術館  
★エンバ中国近代美術館  
東洋の漆工  
9/15/10/18  
★神戸グイアモンドギャラリー  
納健自選展  
9/29/10/4  
原田九果回顧展 清水彩子小品展  
10/6/10/11  
神沢知丘書作展  
10/13/10/18  
鳳翔会展  
10/20/10/25  
岩崎重哉作陶展  
10/27/11/1  
★CITY GALLERY  
木村 浩樹展  
9/26/10/9  
風月堂ホール  
池内登自展展「エロスと幻想の世界」  
10/1/10/5  
★ギャラリー神戸時代  
10/10/10/31  
泉茂作品展  
10/17/10/31  
★三越ギャラリー(神戸ポートピアホテルF)  
近代フランス絵画展  
9/29/10/19  
第1回現代生活陶芸展  
10/20/10/21  
★大丸神戸店美術画廊  
彩虹会展  
10/1/10/6  
輪島漆展  
10/8/10/13  
今井政之作陶展  
10/15/10/20  
関口俊雪フランス風景画展  
10/22/10/27